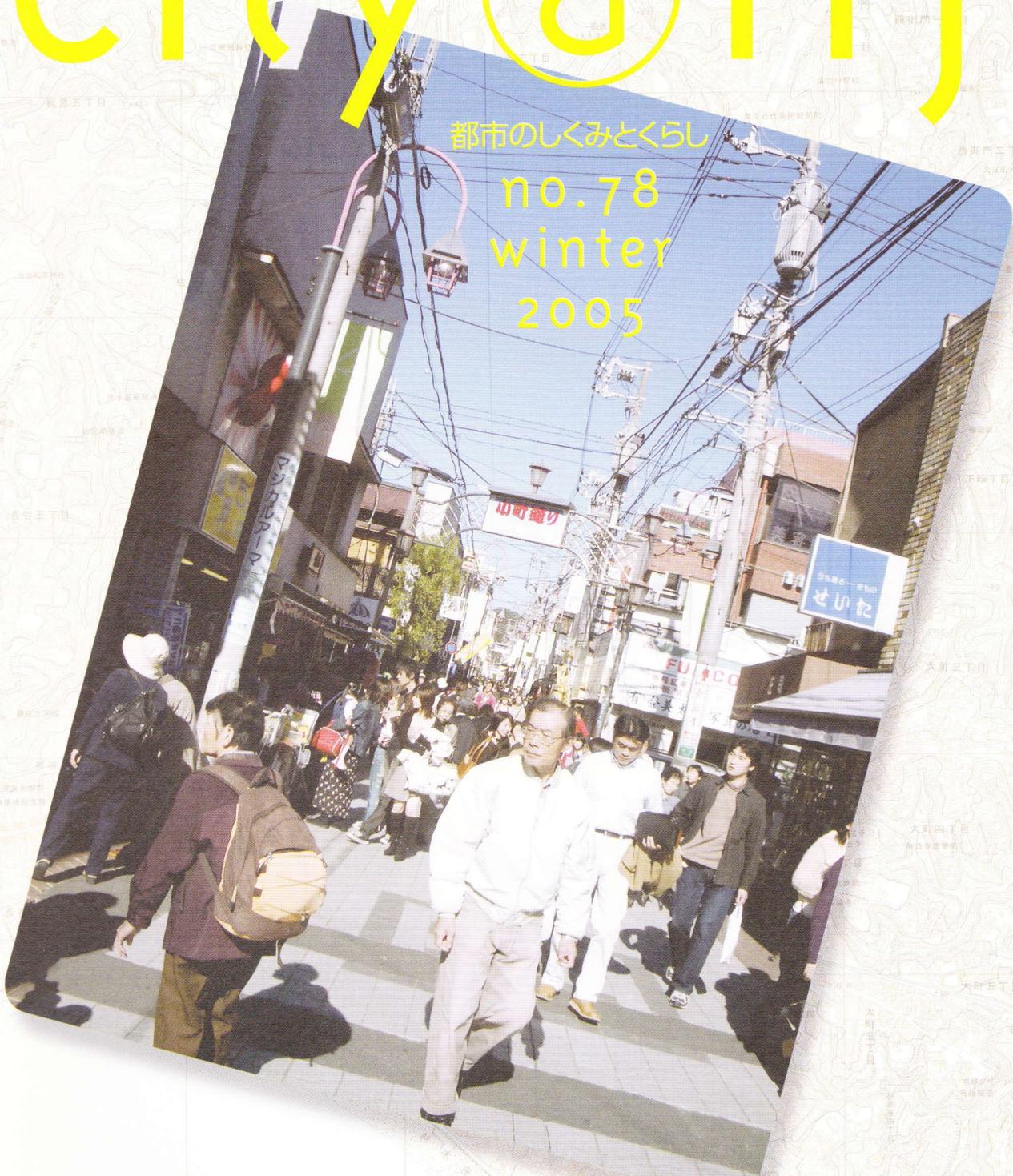


# city & life

都市のしくみとくらし

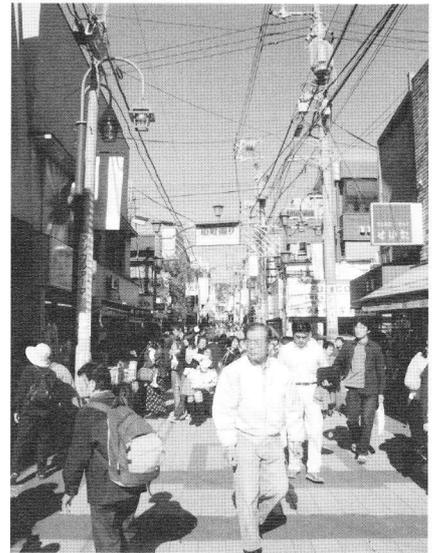
no.78  
winter  
2005



特集

小さな町の豊かな暮らし

逗子市



表紙—鎌倉「小町通りの賑わい」(関連記事:p13)  
裏表紙—金沢「夕暮れの近江町市場」(関連記事:p13)  
photo:斎藤夕子

特集

小さな町の豊かな暮らし

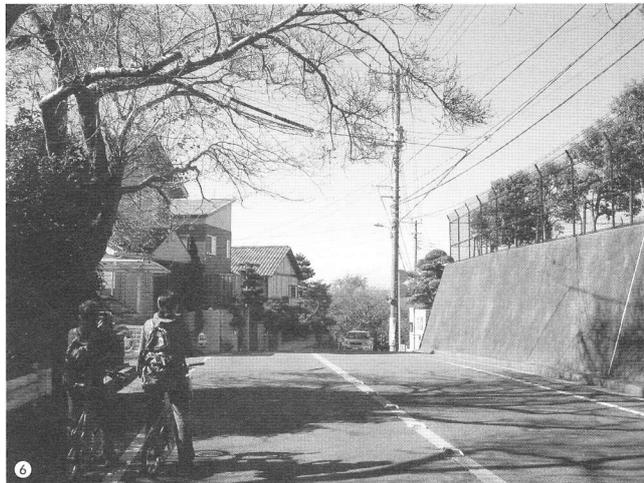
---

contents	インタビュー   イタリアの魅力的な小さな町   陣内秀信	2
	ルポ   ヨーロッパのコンパクトシティ 小さいながらも楽しいわが町	8
	サーベイ   発見! 「小さな町の豊かな暮らし」 「観光」と「生活」を両立させる町、鎌倉vs金沢 13 神奈川県鎌倉市   歴史と文化の多様性を生かした、魅力ある住みやすい町の追求 石川県金沢市   革新し続けるからこそ生き続ける伝統。観光と暮らしを両立する「加賀百万石」のまちづくり	
	ルポ   日本型コンパクトシティの現場を訪ねる	26
	コンパクトシティ、「賢い縮小」の必要性   服部圭郎	34
	back number・information	40

---



①若宮大通りの渋滞するクルマを横目に走る②鎌倉の由比ガ浜地区で登録文化財住宅を見学③金沢駅前、違法駐輪で注意④鎌倉、材木座海岸にて⑤金沢21世紀美術館裏、本多通を抜けて兼六園へ⑥北鎌倉駅前から急坂を登った、高台の住宅街⑦材木座海岸に到着



# 豊かな暮らしの町

特集

「コンパクトシティ」という概念が日本に紹介されて久しい。ただしこれまでは、その語感からイメージが先行してきた嫌いがあるが、近年、青森市の都市づくりマスタープランにおいて「コンパクトで住み良い都市づくりの実現に向けての基本方針」が打ちだされたほか、仙台市や神戸市など、各自治体での具体的な取り組みが始まりつつある。しかし、町の拠点として新たな大型複合商業施設をつくることで生活機能を満足させようとしているものなど、「コンパクトシティ」という概念の捉え方に疑問が残る事例もあるようだ。そんな「コンパクトシティ」を政策として打ち出した自治体を訪ね、その現状と課題、これからの可能性をレポートする。また、独自の手法で「豊かな暮らし」を実現している町の姿をサーベイする。